

大野のこれまでとこれから？

～大野の特色と産業調べ～

R 2 . 8 . 2 1

みなさんは小学校の頃から、いろいろなところで“大野”について学んできました。中学校では、それをもっとくわしく学び、さらに自分たちで発信できるようになってほしいと思います。

今日は、大野の特色や産業について少し自分たちで考えてみましょう。

はじめに問題を出します。

第1問 『大野にはどんな産業があると思いますか？また、どうしてそう思うのか？』

<例>大野は〇〇の町と呼ばれています。

→ 炭 木工 農業 乳製品 パン (黒板に書きだす！)

- ・北部産業があるから。
- ・そうだね。大野木工あるよね～。
- ・パン工房がある？確かに。

大野にはいろいろな産業があるね。でも、これって他の町に比べて多いのかな？あとで調べたいね。

では次に行きます。第2問。みなさんのお家で大野の産業にどのくらい関わっているのか確認してみます。『お家の人が大野で働いているよという人は、学級に何人ぐらいいる？』

→ 予想 3人ぐらい？ 5人？ 7～8人？ 10人？

では、確認してみましょう！大野でお家の人働いているっていう人、手をあげて！

- ・・・〇にん。ということは大体〇〇%ぐらいだね。意外と多いん(少ないん)だね～。

次。第3問。だんだん難しくなるよ。

『**今、確認した地元で働いている人の割合は、昔(大体40～50年くらい前)に比べて増えた？減った？これも理由を答えなさい。**』

→ 減った。 人の数が減ったから。

正解は・・・わかりません。あとで調べてみましょう。

ただ昔は、”出稼ぎ” といって東京の方にはたらきに行く人が多かったそうです。

はい、次。

第4問。『**その出稼ぎをする人は、当時町の人口に対してどのくらいいたでしょう？**』

① 5人に一人ぐらい

② 10人に一人

③ 50人に一人

正解は・・・明後日の講演会でお話があると思うので、よく聞いてください。
(正解は6人に一人。全世帯の42%ぐらいが出稼ぎ)

第5問 『**そのような状態から、40年前にある大きな変化が起きました！何が起こったと思いますか？**』

・
・

正解は、・・・これも明後日の講演会で教えてもらえるとと思います。
(正解は大野キャンパスが誕生。裏作工芸の町づくりが始まった)

では、最後に。このような状況の大野の産業なんですが、『**これからの大野にはどんな課題(心配)があると思いますか？**』

- ・ 後継者不足
- ・ 人口過疎
- ・ 高齢化

これは、正解はないですが、来週みなさんが、実際に大野の産業を体験し、そこで働いている人たちにぜひ聞いてきてほしい！どんな気持ちでその課題に向き合ってはたらいっているのか、その考えを学んでほしいと思います。

◎次の資料から探してみよう！

- ・現在の大野にある産業（事業所数、職種の割合など）と、それが行われている理由
- ・大野の主要産業の変化（10年前、20年前、30年前）
- ・現在の大野に住んでいる人の就労先（久慈、八戸、首都圏など）
- ・大野の人口推移（10年前、20年前、30年前）
- ・大野の人口の流出先
- ・過疎化の原因
- ・過疎化への対策（行政でおこなっている事業など）
- ・魅力ある産業・職場づくり（行政で行っている事業など）
- ・大野デザインセンターの行ってきたこと
- ・大野デザインセンターができる前とできた後の変化（産業や人口など）
- ・大野村から洋野町になったことによる変化（産業や人口など）

1年__組__番 氏名_____